

金沢動物園

多摩動物公園 から

インドサイが来園します

金沢動物園へ、令和3年3月10日(水)に多摩動物公園(東京都)からインドサイの「ナラヤニ(メス:19歳(推定))」が来園します。

昨年12月9日に金沢動物園から多摩動物公園へ出園した「ゴポン(メス:20歳)」に代わり、今後は金沢動物園で飼育中の「キンタロウ(オス:37歳)」と新たなペア形成に取り組む予定です。今回の移動は(公社)日本動物園水族館協会 生物多様性委員会の種別管理計画に基づき、世界的に数が少ないインドサイの新たなペア形成や繁殖に向けた取り組みの一環です。



来園するインドサイのナラヤニ ((公財) 東京動物園協会提供)

当日の取材について

動物の搬出当日の取材はできませんが、掲載用の写真等を提供します。

金沢動物園



指定管理者:(公財)横浜市緑の協会

お問合せ先

金沢動物園 園長 小國 徹 TEL045-783-9400

【参考資料】

1 今回移動する個体について

愛称	ナラヤニ
性別	メス
年齢	19歳（推定）
生年月日	平成13年生まれ（推定） ネパール チトワン国立公園内で捕獲
経歴	平成14年3月28日に多摩動物公園へ移動

2 インドサイについて

和名	インドサイ
英名	Indian rhinoceros
学名	<i>Rhinoceros unicornis</i>
分類	奇蹄目 サイ科
分布	インド北部とネパール南部
生態	川辺の草原に棲み、隣接した森林地帯も利用します。単独でなわばりを持って生活します。ひだのある鎧のような分厚い皮膚をもち、角が1本あります。上唇はとがっており、主食である木の葉や枝をつかむのに適した形状をしています。
ワシントン条約 (CITES)	附属書 I 絶滅のおそれのある種で取引による影響を受けている又は受けるおそれのあるもの
国際自然保護連合 (IUCN) レッドリスト	絶滅危惧Ⅱ類 (VU) 絶滅の危険が増大している種
当園飼育個体	1頭（オス1頭） ※今回来園する個体を含まず
国内飼育状況	4園館9頭（オス6頭、メス3頭） ※令和元年12月31日現在

3 金沢動物園について

- ◆入園料：大人 500 円、中人・高校生 300 円、小・中学生 200 円、小学生未満無料
※毎週土曜日高校生以下無料（要学生証等）
※よこはま動物園・金沢動物園共通年間パスポート（18歳以上） 2,000 円
- ◆開園時間：9:30～16:30（入園は16:00まで）
- ◆休園日：毎週月曜日（祝日の場合は開園し、翌平日休園）、5月は無休
- ◆交通：京浜急行「金沢文庫」駅下車 西口バス乗場1番
①「野村住宅センター」行き「夏山坂上」下車徒歩約6分
②急行「金沢動物園」行き（土・日・祝のみ運行）で11分
- ◆URL：<http://www.hama-midorinokyokai.or.jp/zoo/kanazawa/>
- ◆住所：横浜市金沢区釜利谷東5-15-1
- ◆問合せ先：045-783-9100

※ 金沢動物園では、ご来園の皆様へ下記の点について、お願いしております。

- ・発熱や咳等の症状のある方はご来園をお控えください。
- ・ご来園の際には、マスクの着用をお願いいたします。

その他詳細はホームページをご確認ください。

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、皆様のご理解とご協力をお願いします。